



ラベンダーの切り花を楽しむ人々



散策路ではハーブに直接ふれることができる



園内で行われるリースづくり教室

DATA・BOARD ⑭

- ①富山県下新川郡朝日町山崎
- ②面積：約24,000㎡
- ③JR北陸本線泊駅から車で約20分、北陸自動車道朝日ICから車で約20分
- ④歴史公園、棚山ファミリーランド、なないろKAN、小川温泉ほか
- ⑤リース作り教室



14 ハーバルバレーおがわ



富山県は峡谷が多く、その地形を利用して多くのダムもつくられており、水をテーマとした公園づくりが進められている。

「ハーバルバレーおがわ」は、朝日町のダムの下を流れる小川沿いに整備された公園である。

公園は、川の流れや自然の生態系を表現するため、自然の曲線で構成されている。また、ハーブの谷・小川の名とおり、ラベンダーをはじめとして多種のハーブが植栽されており、ハーブガーデンとしての楽しみ方もできるものとなっている。

園内は、芝生広場を中心に園路が巡らされ、ハーブに直接ふれて香りを楽しむことができるようになっており、訪れる人々の休息の場になるように、四阿やロックガーデンなども設けられている。

ラベンダーの開花時期には、多くの来園者でにぎわいを見せ、花を使ったリースづくり教室も開催されている。また、ハーブの育成には、除草や株分け作業が必要になるが、こうした作業はボランティアの手によって行われている。